

社会科年間指導計画・評価規準【第9学年】

学校番号【14】 東京都板橋区立上板橋第二中学校

月	単元名	時数	学習内容	各単元の観点別評価規準			評価方法・資料等
				① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度	
4	【歴史的分野】 激動する東アジアと日清・日露戦争 近代の産業と文化の発展 二度の世界大戦と日本	5 4 1	5・不平等条約の改正・日清戦争 ・帝国主義の時代・日露戦争 4・日本における産業革命 ・明治の文化・海外への移民④ 1・写真資料の読み解き	◆日清・日露戦争、条約改正などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べた上で、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。 ◆我が国の産業革命とそれに伴う国民生活の変化、学問・教育・科学・技術の発展などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べた上で、近代の産業や文化について理解している。 ◆大戦期の社会の様子を、写真から読み取る技能を身に付けている。	◆議会政治や外交の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本と世界との関係について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ◆近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、産業の発展が国民生活や文化に与えた影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。	◆国際的な視野に立って、我が国の国際的な地位が向上したことについて、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。 ◆我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問や教育の発展について、よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。	・授業中の諸活動の観察…②③ ・ふりかえりシート…②③ ・ノート…②③ ・ワーク…③
5	第一次世界大戦と民族独立の動き 大正デモクラシー 恐慌から戦争へ 第二次世界大戦と日本の敗戦	5 3 5 5	5・第一次世界大戦・ロシア革命 ・ベルサイユ体制の確立・アジアの独立運動 3・大正デモクラシー・大正の文化④ 5・世界恐慌とファシズムの台頭 ・満州事変・日中戦争 5・第二次世界大戦 ・太平洋戦争	◆大戦期の社会の様子を、写真から読み取る技能を身に付けている。 ◆諸資料から歴史に関する様々な情報について調べた上で、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。 ◆大都市の発達や人々の生活様式や意識の変化を理解している。 ◆世界恐慌以降の世界と我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べた上で、戦争までの経過について理解している。 ◆世界と我が国の政治・外交の動き、戦時下の国民の生活などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べた上で、戦争の経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。	◆大戦期の社会の変化について予想を立て、考察し、表現している。 ◆世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、二度目の世界大戦が起こった理由やその戦争の影響を世界的な視野で、多面的・多角的に考察し、表現している。 ◆戦争による社会の変化や影響を考察し、表現している。 ◆世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、二度目の世界大戦が起こった理由やその戦争の影響を世界的な視野で、多面的・多角的に考察し、表現している。	◆写真の読み取りを通して、大戦期の学習の見通しを立てている。 ◆第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ◆社会・文化の変化について、主体的に追究しようとしている。 ◆経済的世界的な混乱と各国への影響について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・提出課題 ①②③ ・小テスト ①② ・定期考査 ①②
6	現代の日本と世界 日本の民主化と冷戦 世界の多極化と日本 冷戦の終結とこれからの日本	1 4 4 5	1・写真資料の読み解き 4・占領と民主化政策・冷戦の始まり ・サンフランシスコ平和会議 4・アジア・アフリカの動き ・高度経済成長 5・冷戦の終結・バブル経済 ・現代社会の問題点	◆現代の社会の様子を、写真から読み取る技能を身に付けている。 ◆冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、諸資料から様々な情報をまとめ、第二次世界大戦後の諸改革の特色や新しい日本の建設計画について理解している。 ◆高度経済成長、国際社会との関わりなどを基に、諸資料を調べた上で、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなったことを理解している。 ◆冷戦の終結、国際社会との関わりなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べた上で、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。	◆現代の社会の変化について予想を立て、考察し、表現している。 ◆戦後の展開と国際社会の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、諸改革が日本の社会に及ぼした変化や冷戦体制下の日本と世界との関わりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ◆政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、国民生活への影響と国際平和の実現への努力などについて多面的・多角的に考察し、表現している。 ◆政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、国民生活への影響と国際平和の実現への努力などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。	◆第二次世界大戦の開戦から終結までの各国や日本の動き、そして、この大戦が及ぼした惨禍について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ◆写真の読み取りを通して、現代社会の学習の見通しを立てている。 ◆国際社会に復帰するまでの日本の民主化と再建の過程について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ◆冷戦下の国際社会の中における日本の変化について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ◆冷戦終結後の変動する世界と日本の動きについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	
7	【公民的分野】 これからの社会をどんな社会にしたい？ 私たちと現代社会 私たちが生きる現代社会の特色 現代社会の文化と私たち 現代社会をとらえる見方・考え方 個人の尊重と日本国憲法	1 1 4 3 1	1・SDGsと現代社会の関わり 1・現代社会はどんな社会だろうか？ 4・少子高齢化・情報化・グローバル化 3・文化とは何か・世界の中の日本文化 4・決まりの意義・対立と合意・効率と公正 1・文化祭の出しものを決めよう！	◆現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることを理解している。 ◆現代社会における文化の意義や影響について理解している。 ◆現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みを理解している。 ◆政治単位では、個人の尊重と法の支配、民主主義などをふまえて、憲法や政治の課題を追究し、解決していくことを理解している。	◆写真と持続可能な社会との関係について理由づけを考えている。 ◆少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 ◆位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 ◆社会生活における物事の決定の仕方について考察し、表現している。	◆SDGsと自らの生活の関わりを、主体的に追及しようとしている。 ◆私たちと現代社会について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	
9	法に基づく世界と日本国憲法 日本国憲法と基本的な人権 日本の平和主義 民主主義と政治参加 国の政治のしくみ	4 10 1 4 8	4・日本国憲法の基本原則・象徴としての天 10・人権思想のあゆみ・基本的な人権の広がり 1・平和主義・日本の安全保障と国際貢献 1・学習の始めに 4・選挙の意義・政党・政治参加と世論 8・国会・内閣・裁判所・裁判員裁判 ・三権分立と政治参加	◆日本国憲法が基本的な人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。 ◆人間の尊重についての考え方を、基本的な人権を中心に深め、法の意義を理解している。 ◆日本国憲法が定める平和主義について理解している。 ◆国会を中心とする日本の政治のしくみのあらましや政党の役割、議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用のあり方について理解している。 ◆国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ◆地方公共団体の政治のしくみ、住民の権利や義務を基に、地方自治の基本的な考え方について理解している。	◆対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、日本の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意味について多面的・多角的に考察し、表現している。 ◆これからの日本の平和主義のあり方を日本国憲法条文や資料をもとに考えている。 ◆対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察し、構想し、表現している。 ◆国会が二院制や衆議院の優越を認めている理由を、効率・公正、民主主義の観点から考察している。 ◆裁判の原則や考え方に注意しながら裁判員裁判のシミュレーションを行い、判決を考えている。	◆法に基づく政治と日本国憲法について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ◆日本国憲法と基本的な人権について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ◆日本の平和主義について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	
11	くらしを支える地方自治 私たちの生活と経済 経済のしくみと消費生活	5 1 6	5・地方自治のしくみ 1 6・経済のしくみ・消費生活・市場のしくみ	◆地方公共団体の政治のしくみ、住民の権利や義務を基に、地方自治の基本的な考え方について理解している。 ◆経済単元では、分業と交換、希少性などをふまえて、経済の課題を追究し、解決していくことを理解している。 ◆身近な消費生活を中心に経済活動の意義や市場経済の基本的な考え方を、現代の生産や金融などのしくみや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 ◆財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解するとともに、社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。	◆対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 ◆対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の動きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察し、構想し、表現している。	◆よりよい地域社会を作るためには地域住民による主体的な政治参加・社会参加が大切であることに気づき、地域の課題に関心を高めている。 ◆経済に関わる問題とその解決に対する関心が高まり、意欲的に学習しようとしている。 ◆商売には資源を効率よく配分するはたらきがあることを理解し、市場経済とはどんな社会かを探究しようとしている。	
12	生産の場としての企業 金融のしくみとお金の価値 財政と国政の福祉 私たちと国際社会 国家と国際社会	8 3 6 1 1	8・企業活動と景気変動・労働者と雇用の関係 3・金融のしくみ・金融政策・為替相場 6・財政政策・税と社会保障 1・チョコレート王国 1・地球の持続可能性・国家と国際関係 ・国際連合・グローバル化と地域統合	◆企業活動と景気変動、労働者と雇用の関係について理解している。 ◆財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解するとともに、社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。 ◆国際社会単元では、協調、持続可能性などをふまえて、国際社会の課題を追究し、解決していくことを理解している。 ◆領土と国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項を基に、世界平和の実現と人類の福祉の増大のために、国際協力の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力及び国際機構などが大切であることを理解している。 ◆地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。 ◆諸資料から、持続可能な社会を築いていくために解決すべき課題の解決に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	◆対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 ◆対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の動きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察し、構想し、表現している。 ◆国際社会の中で、国家がたがいに尊重し合うために必要なことについて、自分の考えを吟味している。 ◆東アジアの安定のための日本の取り組みについて、対立と協調に着目しつづ、東アジア諸国の情勢も踏まえて考察している。 ◆人間の安全保障の相互の責任を踏まえて日本が果たすべき責任について、自分の考えを表現しながら吟味している。	◆よりよい地域社会を作るためには地域住民による主体的な政治参加・社会参加が大切であることに気づき、地域の課題に関心を高めている。 ◆経済に関わる問題とその解決に対する関心が高まり、意欲的に学習しようとしている。 ◆商売には資源を効率よく配分するはたらきがあることを理解し、市場経済とはどんな社会かを探究しようとしている。 ◆女性・高齢者への雇用と「失職」について、その課題を理解し、自らの将来の職業について関心を高めている。 ◆社会保障制度の抱える問題について、持続可能な制度にしていくなめの手立てを考える意欲を高めている。	
3	私たちの課題-持続可能な社会をめざして-	8	8・公民の学習の成果をレポートにまとめる	◆資料から読み取った事実から導き出した結論を、他者の意見をふまえて見直し、より適切な結論を導き出すために適切に考察し、構想している。	◆国際社会に存在する問題とその解決に対する関心が高まり、意欲的に学習しようとしている。 ◆持続可能な社会の考え方が私たちの生活と深い関わりをもっていることに気づき、本章の学習に主体的に取り組もうとしている。 ◆オリンピック・パラリンピックに関心をもち、その起源や目的について意欲的に学ぼうとしている。 ◆レポートの内容がより分かりやすいものになるよう、自らの学習を調整しようとしている。また、粘り強く学習に取り組もうとしている。		
配当時数合計		140					